

以立爲皇太子○崇神紀ニ、四十八年四月丙寅、十
月、更都於纏向、是謂珠城宮也。
元年正月戊寅○二皇太子即天皇位、二年十

〔日本書紀六〕二年二月己卯○九立狹穗姬爲皇后○彦坐
十五年八月壬午朔、立日葉酢媛命爲

皇后○丹波道
九十九年七月戊午○三天皇崩於纏向宮、時年百四十歲○御年、古事記ニ、一百五

百三十九歲ニ、百十一歲トシ、水鏡ニ、百五十一歲トス、但シ、崇神天皇二十九年、降誕ノ文ニ依レバ、
百三十九歲ニシテ、四十八年ニ二十四歲立太子タル文ニ依レバ、百四十三歲ナリ、

〔日本書紀七〕大足彥忍代別天皇、活目入彥五十狹茅天皇第三子也、母皇后曰日葉洲媛命、丹波道

主王之女也、活目入彥五十狹茅天皇三十七年、立爲皇太子、時年廿一○大足彥尊爲皇太子トアリ、立

四年十一月、更都於纏向、是謂日代宮。

〔日本書紀七〕二年三月戊辰○三立播磨稻日大郎姬一云、稻日稚郎姬、耶爲皇后、臣等之祖、若建吉

備津日子之女、名針間之
伊那毘能大郎女トアリ、五十二年七月己酉○七立八坂入媛命爲皇后○八坂入
六十年十一

月辛卯○七天皇崩於高穴穗宮、時年一百六歲○御年、帝王編年記同シ、古事記ニ、一百三十七歲ト

〔日本書紀七〕稚足彥天皇、大足彥忍代別天皇第四子也、母后曰八坂入媛命、八坂入彥皇子之女也、

大足彥天皇四十六年、立爲皇太子○景行紀ニ、五十一年八月壬子、四年二十四、元年正月戊子、五

日皇太子即位。

〔古事記中〕若帶日子天皇、坐近淡海之志賀高穴穗宮、治天下也。

〔日本書紀七〕六十年六月己卯○十天皇崩、時年一百七歲○御年、帝王編年記同シ、古事記ニ、九十

九歲トス、景行天皇四十六年、二十四歲
ニテ立太子トスレバ、九十八歲ナリ、

〔日本書紀八〕仲哀ダラシカツヒコ足仲彥天皇、日本武尊第二子也、母皇后曰兩道入姬命、活目入彥五十狹茅天皇仁
之女也○中稚足彥天皇○成四十八年、立爲太子、時年三十一、元年正月庚子○十皇太子即天皇

位、二年九月、興宮室于穴門而居之、是謂穴門豐浦宮、二年正月甲子○十立氣長足姬尊爲皇后、

景行天皇

成務天皇

仲哀天皇